

令和7年度第1回有明アーバンスポーツパーク整備運営事業モニタリング委員会 議事要旨

1. 開催日時 令和7年7月7日（月曜日） 14時から16時まで
2. 開催場所 東京都庁第一庁舎19階 19E会議室
3. 出席委員 小宮山榮委員、滝田佐那子委員、丹生谷美穂委員、松橋崇史委員、山口直也委員
（5名全員出席）

4. 会議内容の概要

※有明アーバンスポーツパーク整備運営事業モニタリング委員会設置要綱第7の規定に基づき、一部を非公開

（1）開会挨拶・趣旨説明

事務局より、今年度のモニタリング対象となる令和6年度の有明アーバンスポーツパーク整備運営事業について、事業者である Tokyo Sports Wellness Village 株式会社の業務状況を把握し、適正な運営につなげていくために、ご意見を頂きたい旨を説明

（2）委員紹介（委員長互選）

山口委員を委員長に選出

（3）議事

ア 令和6年度有明アーバンスポーツパークの整備運営事業の状況について

事務局より、今年度のモニタリング対象となる令和6年度の有明アーバンスポーツパーク整備運営事業の状況について説明し、委員より以下の発言あり

（山口委員長）

スポーツ教室事業について、スケートボード教室は毎月行われている一方で、ボルダリング教室が2、3月に偏っているのは、他の貸切利用など、施設の利用状況が関係しているのか。

（事務局）

事業者へ確認する。

（山口委員長）

行政・周辺施設との連携について、近隣の有明親水海浜公園や有明アリーナと適宜情報交換し、イベント時の対応について協議するとあるが、連携といった場合、例えば、有明アリーナと有明アーバンスポーツパークとで共同イベントを開催するというような連携もある。

(事務局)

地域住民に配慮し、周辺施設と連携して来場者対応を行うのが大前提。今年度、有明アリーナで開催されたイベントで、有明アーバンスポーツパークのPRブースを出展するなどしており、今後も連携できるようにしていきたい。

(山口委員長)

実施体制について、「エリアマネジメント活動」の具体的な活動内容や、今後の予定について確認したい。

(事務局)

具体的な活動内容や今後の予定について、事業者より第2回モニタリング委員会で回答いただく。

(小宮山委員)

開業イベントにおけるメディア対応について、広報の効果検証をするために、どの媒体が取材に来て、どれくらいの報道があったのか把握しているか。把握していない場合、今後必要と考えられるため、まとめていただきたい。

(事務局)

事業者側より第2回委員会で回答いただく。

(丹生谷委員)

騒音対策について、イベント時のスピーカー配置や苦情への対応策をもう少し具体的に教えてほしい。

(事務局)

スピーカーを運河側に向ける、音量を下げる、等の対策を取っている。具体的な対策については、事業者より第2回モニタリング委員会で回答いただく。

(丹生谷委員)

通常の利用で外国人はどれくらい来ているのか。また、外国人に対して、英語での案内はどのように行っているのか。ミスコミュニケーションがあった場合、事故に繋がる可能性があることや、今後国際大会を誘致する際にも外国語対応が必要になってくるため確認したい。

(事務局)

現在、外国人利用者に対しては、適切に対応していると事業者より聞いている。今後、日常利用のみならず国際大会の誘致に備えた対策がさらに必要であると認識している。具体的な状況については、事業者より第2回モニタリング委員会で回答いただく。

(松橋委員)

植栽について、大会レガシーゾーンと多目的ゾーンで管理状況が異なるように見えるが、契約上分けているのか。

(事務局)

管理状況について、事業者より第2回モニタリング委員会にて回答いただく

(松橋委員)

スポーツ教室の参加者について、有料体験・無料体験の区分で教えてほしい。

(山口委員長)

各種イベントの参加者人数、大会の観客数について、分かる範囲で事業者に提出していただく。

イ 事業者への事前質問について

(山口委員長)

第2回モニタリング委員会の事業者との質疑応答において、事前に事業者から各質問への回答を頂くことで、質疑応答の深度を高めたいと思う。事前に確認したい質問があれば、この場で発言をいただきたい。

(山口委員長、松橋委員)

昨年度有明アーバンスポーツパークで実施された大会が、各競技団体の大会の中でどのくらいのポジションにあるのか、また、今後有明アーバンスポーツパークの認知度やステータスを高めていく上で、こういった位置づけの大会を積極的に誘致していくのか、確認したい。

(山口委員長)

イベントだけでなく、屋外で実施するスケートボードやバスケットボールは、天候の状況にかなり左右される。来年度以降、利用者や大会実績等の実績数値を示す場合、天候等、施設の稼働に影響を与える事項についても示してもらえると良い。

(山口委員長)

雨天時、落雷時の利用中止基準や対応方法についても確認したい。

(小宮山委員)

S N S アカウントのフォロワー数について、月別の推移が分かるように教えてほしい。また、体験会の参加者は想定より多かったか少なかったか、参加者の反応はどうだったのか確認したい。

(滝田委員)

大会レガシーゾーンと多目的ゾーンの施設利用者数について、施設毎に、日常利用者数とイベント利用者数を分けて確認したい。大会レガシーゾーンと多目的ゾーンの各施設利用者数の目標値を確認したい。設定していない場合は、次年度以降設定していただきたい。あわせて大会の観客者数を確認したい。

(松橋委員)

資料内に「マナー」、「近隣からの苦情」の表記があるが、スケートボードエリア内外、パーク内外でどのような方針で運営しているのか確認したい。

(丹生谷委員)

開業後、施設安全確保のために職員やスタッフに対してどのような研修を行っているか確認したい。また、再委託の事業者など様々な人が運営に携わっている中で、運営側の全てのスタッフに、施設の安全な利用に向けた取組の徹底をどのように行っているか確認したい。

(4) 連絡事項

事務局より、第2回モニタリング委員会の予定について説明

以上